

地域移行・地域定着部会進捗報告

1 現状課題と今後の方向性

(1) 昨年度までの取組状況

精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築を目的として、中央区にある社会資源の整理を行うと共に、身体・知的・精神障害者がそれぞれのライフステージにおいて直面する課題を可視化した。

(2) 今年度の取組状況

昨年度までに整理された「中央区にある社会資源」を「各障害者が抱えるライフステージごとの課題」と突合し、中央区の障害者支援体制の強みと弱みを整理した。それらをもとに、実際の事例において地域移行・地域定着の進め方について協議を行った。

(3) 今後の方向性

実際の事例において、部会で協議された支援の方向性を参考にしながら地域移行・地域定着を進めていく。あわせて、中央区の支援における各連携機関の支援力向上や、地域で暮らす方への障害者理解を推進するために、具体的に何ができるかを検討していく。

(案) 統合失調症の方の家族向け SST(ソーシャルスキルトレーニング)の講師を招き、支援者、連携機関、行政職員等それぞれの立場に活かせる SST を学ぶ機会を設ける。

(案) 支援会議において精神科医や看護師など医療関係専門職の参加を積極的に働きかけ、支援の実効性を高めるとともに、各支援機関と医療関係者の「顔が見える関係」を構築していく。

2 今年度のスケジュール

(開催回) 第4回地域移行・地域定着部会

(開催日) 令和7年5月30日 中央区役所8階 大会議室

(議題) ①障害者(児)等実態調査の実施について

②入院患者の地域移行事例について

今後2回程度開催予定。(時期未定)